



YouTube



女性活躍支援の取組

Q1. プレコンセプションケア講座の開催状況及び広報の取組、並びに男性に対するプレコンセプションケア講座についての考えを問う。

A1. 公民連携の取組みにより保険会社を通じたチラシの配布を行うほか、SNS及び企業を対象としたメールマガジン、府主催のイベントも活用しながら、広く周知していく。男性にも早い時期から取り組んでいただくことが重要と考えているため、引き続き若い世代の男女に向けたセミナーやHPでの情報発信等を通じた正しい知識の普及に取り組む。(健康医療部)

Q2. 中小企業の経営者等に向けた卵子凍結の理解促進に関する取組を問う。

A2. 卵子凍結についての中小企業等への理解促進については、健康医療部と連携し、女性特有の健康課題についての啓発と併せて周知していく。このような取組を通じて、今後とも中小企業における女性が働きやすい職場環境づくりを促進していく。(商工労働部)

RSウイルスワクチン接種の費用助成

Q. 他府県に先駆けて、母子免疫のためのRSワクチンウイルス接種費用助成は子育て支援に資すると考え、独自の助成制度を創設すべきと考えるが、所見を問う。

A. 当該母子免疫に係るワクチンの定期接種化については、全国知事会を通じ国に対し要望しているが、府としては、定期接種のなかでも、自己負担なく接種可能となる予防接種法上のA類疾病として、早期に位置付けられるよう新たに要望している。(健康医療部)

病児保育事業の推進

Q. 現在の府内の病児保育事業の状況について問う。

A. 府としては、病児保育の広域連携について検討を進めているところ。広域連携により病児保育を利用しやすくすることで、子育てと仕事の両立など子育てしやすい環境づくりに引き続き取り組んでいく。(福祉部)

令和7年度9月

定例会にて7項目質問しました!

結婚支援における事業成果

Q. 結婚支援における事業成果に対する考えと、事業成果の可視化について問う。

A. 今後とも、婚活イベントについては、より魅力的な内容となるよう取り組みとともに婚活サービス事業者等との連携を更に強化し成婚数の把握方法も含め効果的な婚活支援ができるよう検討していく。(福祉部)

障がい者の就労定着のための支援

Q1. 障がい者の就労・定着に対する認識と取組を問う。

A1. 本年10月からは、就労の前段階において、障がい者が、自らの能力や適性に応じた就労先・働き方が選択できるよう支援する福祉サービスとして「就労選択支援サービス」が始まる。本サービスについて、広く周知を行っていくほか、サービスの質向上に繋げていきたい。(福祉部)

Q2. 支援学校における就労支援の取組を問う。

A2. 昨年度から新たに企業等の障がい者雇用に関わる担当者を、就労支援アドバイザーとして全ての支援学校に派遣し、生徒向け出前授業や教員への研修、保護者向け進路学習会等を実施しており、引き続き、生徒本人の適性を踏まえた就労に向け、生徒一人ひとりに寄り添った丁寧な指導に取り組んでまいる。(教育庁)

八尾支援学校の老朽化と狭隘化への対応

Q. 八尾支援学校の老朽化と狭隘化への対応として、建替えを検討する必要があると考えるが、所見を問う。

A. 府内各地域の人口のトレンドや支援学校の在籍者数の推移等を見極めながら、中河内地域においても教室不足が解消できるよう、必要となる対策の検討を進めていく。

府立学校の建替えに関しては、今年度中に改訂を予定している次期方針の中で、引き続き、検討してまいる。

久宝寺緑地の魅力づくり

Q. 久宝寺緑地の新たな魅力づくりの取組をどのように周知していくのか問う。

A. 大阪府では、デジタルサイネージやSNSによる動画の配信、指定管理者においては、公園のイベント等を掲載する「久宝寺緑地しんぶん」やHPでの周知を行っている。あらゆる機会をとらえて、今後も周知する予定。引き続き、指定管理者や事業者等と連携し、久宝寺緑地の魅力をしっかりと発信していく。(都市整備部)

要望 魅力づくりを発信すると共に、夜間等においても安心、安全の公園の警備体制の充実を要望する。



令和7年度府民文化常任委員になりました。

ヒロシマ・ナガサキ 原爆・平和展

ピースおおさかを訪問し、「被爆・戦後 80 年の特別企画ヒロシマ・ナガサキ 原爆・平和展」を観覧。大阪・関西万博の開催を契機に、国内外から多くの方が大阪にお越しになるこの時期に合わせて実施されたことは大変意義深く、こうした取組は、被爆国として日本の重要な役割であり、多くの訪日外国人に来ていただきたいと質疑しました。

開催期間は8月22日から12月27日であり、皆さまも是非足を運んでください!



久宝寺寺内町「燈路まつり」

久宝寺寺内町「燈路まつり」にあわせ大阪府府民文化庁が行っている、大阪文化資源魅力向上事業として大阪府指定文化財の顕証寺本堂で歴史トークやお笑いステージ、能楽囃子演奏会が行われ私も鑑賞しました。燈路まつりの点灯式も出席させていただきました!このような文化資源を活用した事業が府内継続できるように質疑しました。



YouTube

